

3 学 期 終 業 式 講 話

平成27年3月26日

○ 来年度から不破高校は変わる

✓ 始業を9時にします

- これはみなさんが朝余裕をもって学校に来ることができるように
- 大垣方面からの電車の垂井着8:19と関ヶ原方面からの8:23着にあわせた
- 岐阜地区から通う生徒も、今までよりは楽に通学できる
- 今まで通り学校に来れば、朝に余裕ができる。部活動の朝練習も可能かもしれない

✓ 職員室の常駐の先生を10人から22人にする

- 進路指導室と生徒指導室には先生を常駐とせず、職員室にほとんどの先生がいることにする
- 何か用事があるときには、とりあえず、職員室に来れば、何とかなる
- 大きな部屋で話にくいことは、先生を呼んで、別室で話すこともできる
- 進路指導室は「進路支援室」と名前を変えて、今まで通り、進路相談、インターネットによる進路に関する学習等が行える
- 生徒指導室は「生徒支援室」に名前を変えて、個別の相談などに応じる

○ 「がまん」することも大切

✓ 先日、西濃地域キャリア教育推進協議会設立総会の際に、ある会社の経営者からこんな話を聞いた

- 新入社員のうち、毎年、何人かが会社を辞めていく
- もう少し「がまん」すればいいのと思う
- 辞めていった若者のうち、また何人かは、次の会社も辞める
- そうやって、社会の歯車から外れていく若者がいることが残念

✓ 今まで集会等で皆の前で話すときには、前向きなこと、プラス面を意識して話してきた

✓ 今年度最後の話で、あえて、「がまん」ということを話した

✓ この歳になっても、「がまん」の連続

✓ 不破高校卒業後、社会の大きな流れの中で立派に活躍できることを願っている

☆ 終業式のあと、今年度末で離任する先生方の最後のメッセージを聞く「離任式」を実施した。

☆ 不破高校を思う気持ちが伝わる話。生徒たちは顔を上げ、聞き入っていた。体育館の空気が変わった。